

## **Ⅲ 地域保健課**

## 1. 健康危機管理対策に関すること

健康危機とは、毒劇物、食中毒、感染症、および大気その他何らかの原因により、県民の生命と健康の安全を脅かす事態である。

このような健康危機に迅速かつ適切に対応するため、福井県において「福井県健康危機管理対応要領」を平成17年5月に策定した。さらに、県の要領に基づいて「二州健康福祉センター健康危機管理対応要領」を平成26年4月に策定した。

これらの要領に基づいて、健康危機管理体制の整備および健康危機管理に従事する人材の育成のための研修や訓練等を行っている。

また、新型インフルエンザ対策について地域の実情を踏まえた検討および対策を実施するため、新型インフルエンザ地域調整会議を開催している。

## 2. 結核予防に関すること

結核は、過去に国民病と言われたが、結核対策や医学の進歩、生活環境の改善により、患者数は減少傾向にある。しかし、近年は、高齢者だけでなく青年層での発症も多く見られる。

### (1) 結核健康診断

- ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律により事業者、学校長、施設長の長、市町村は定期健康診断を実施しているが、住民の受診率は低迷している。

### (2) 結核患者の登録状況

- ・登録状況において高齢者の罹患率が高いことから高齢者の結核対策が課題である。

### (3) 患者管理・相談指導

- ・管理検診（結核治療終了者に対する精密検診）
- ・接触者健診（患者家族や感染症にかかっている恐れのある者に対する健康診断）
- ・結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導

### (4) 公費負担状況

- ・結核患者が通院または入院して治療を受ける場合に、治療費を公費で負担する制度である。

## 3. 感染症対策に関すること

伝染病予防法(旧)は、明治30(1897)年の制定以来100年あまりを経過し、この間感染症を取り巻く状況は、医学・医療の進歩、衛生水準の向上による患者大量発生の減少、エボラ出血熱(1976年発見)、2003年の重症急性呼吸器症候群(SARS)、2009年の新型インフルエンザ(A/H1N1)等新興感染症の危機および人権意識の向上など、大きく変化した。

こうしたことを踏まえ、「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律(いわゆるエイズ予防法)」を廃止し、これらを統合した「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「感染症法」という)が平成11年4月1日に施行された。

その後、病原体等の管理体制の早期確立の必要性、感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性等を受け、平成18年に感染症法がさらに改正され、平成19年4月より施行となった。(平成19年4月より結核は2類感染症、腸チフス、細菌性赤痢は3類感染症となった。)

(1) 感染症発生時対応

感染症発生時には、その拡大を防止するため、医療機関との連携のもと、迅速かつ適切に対応し、原因の追求と二次感染防止に努めている。また、今後の発生予防に向けて関係機関への研修会等を実施している。

(2) 患者発生届出状況

平成 18 年の感染症法改正で感染症類型が一部見直された。感染症を診断した医師は 1 類から 4 類までは全数を報告、5 類は全数または定点報告をするという区分になっている。

(3) 感染症発生動向調査事業

感染症サーベイランス事業として情報収集と還元システムが構築されている。

管内の定点医療機関数はインフルエンザ 4 か所、小児科 3 か所、婦人科 1 か所、基幹病院 1 か所、疑似症 7 か所となっている。

(4) 感染症予防に関する普及啓発（ライフステージ別感染症教室）

各年代、各施設等に応じた感染症予防研修会・教室等を開催し、感染症に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

(5) エイズ相談・検査

毎月第 1・第 3 水曜日に相談窓口を設け、匿名・無料による抗体検査を実施している。

平成 19 年度から月 1 回、迅速検査を導入している。その他、随時、面接や電話等による相談を実施している。また、6 月の HIV 検査普及週間と、12 月の世界エイズデーにあわせて、休日または平日夜間検査を実施している。

(6) 肝炎相談・検査

肝炎の蔓延防止を目的に、平成 13 年 5 月からエイズ相談日に 40 歳以上の希望者に対し、B 型肝炎・C 型肝炎のウイルス検査を開始し、平成 18 年 10 月から、C 型肝炎ウイルス検査、平成 19 年 4 月から B 型肝炎ウイルス検査について、それぞれ年齢制限が撤廃された。

毎月第 1・第 3 水曜日に相談窓口を設け、匿名・無料で検査を実施している。その他、随時、面接や電話等による相談を実施している。また、また、6 月の HIV 検査普及週間と、12 月世界エイズデーにあわせて、休日または平日夜間検査を実施している。

(7) 肝炎治療特別促進事業

B 型肝炎および C 型肝炎は、インターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療によって、その後の肝硬変、肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能な疾患である。しかし、インターフェロン治療は月額の治療費が高額であり、核酸アナログ製剤治療は累積の治療費が高額になる。そのため、平成 20 年 4 月から、肝炎の早期治療を促進し、将来の肝硬変、肝がんの予防及び肝炎ウイルスによる肝炎防止を図ることを目的として、インターフェロン治療への医療費助成が開始された。

平成 22 年 4 月 1 日の制度改正により、自己負担額が引き下げられ、B 型肝炎の核酸アナログ製剤治療が助成の対象となるとともに、医学的にインターフェロン再治療が有効と認められ、一定条件を満たすものについては、2 回目の制度利用が可能となり、より治療が受け

やすくなった。

平成 23 年 4 月から、B 型肝炎に対するペグインターフェロン単独療法、C 型肝炎の代謝性肝硬変に対する 2 剤併用療法（ペグインターフェロン、リバビリン）、C 型肝炎に対する 3 剤併用療法（ペグインターフェロン、リバビリン、テラプレビル）、平成 25 年 12 月からは C 型肝炎に対するシメプレビルを含む 3 剤併用療法も助成対象となった。平成 26 年 10 月からは C 型慢性肝炎、C 型代償性肝硬変（Child-pugh 分類 A）に対するインターフェロンフリー治療（アナプレビル、ダクラタスビル）が助成対象に、平成 26 年 11 月からはバニプレビルを含む 3 剤併用療法についても助成対象に追加された。

#### （8）定期予防接種実施状況（市町実施分）

感染症予防と蔓延防止のために、市町が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成 6 年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

### 4. 精神保健福祉に関すること

昭和 25 年に精神衛生法が制定され、昭和 63 年に精神保健法が成立し、平成 7 年には、精神障害者の社会復帰等のための福祉施策の充実や、より良い精神医療の確保に向けて、精神保健福祉法が制定された。さらに平成 11 年の精神保健福祉法の一部改正で、市町を主体とした在宅福祉施策が法定化され、14 年度からは通院医療費公費負担と精神障害者保健福祉手帳の申請窓口が市町に移譲されている。

平成 18 年 4 月から、精神障害者に対する通院医療は、障害者自立支援法における自立支援費として位置付けされた。

#### （1）精神障害者措置状況（精神保健福祉法）

警察官通報等により、自傷他害のおそれのある精神障害者について、精神保健指定医の診察が必要かどうかの事前調査をし、必要と判断した場合に精神保健指定医の診療を実施する。

#### （2）心の健康相談実施状況

毎月 2 回、精神科医による相談を行っている。

相談日：毎月第 2・4 月曜日 14：00～16：00（予約制）

#### （3）精神保健福祉相談状況

相談・家庭訪問を実施している。

#### （4）精神保健福祉に関する実績

毎年、入院および通院の精神障害者数、通院医療受給者証および精神障害者保健福祉手帳交付数を取りまとめている。（障害福祉課）

#### （5）自殺予防対策事業

平成 21 年度から、国の地域自殺対策緊急強化基金をうけて、自殺予防対策のさらなる推進を図るため、関係機関や団体等が総合的に取り組む体制を構築し、自殺させない地域づくりを進めることを目指している。協議会の開催および研修会の開催等に取り組んでいる。

平成 24 年度からは、総合相談会を各健康福祉センター単位で開催することになった。

## 5. 難病に関すること

### (1) 特定医療費支給認定

昭和 47 年から「難病対策要綱」に基づき、難病のうち、診断基準が確立し、かつ難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ない疾患を対象に医療費の一部を公費で負担する特定疾患治療研究事業が実施されてきた。平成 21 年 10 月から 11 疾患追加され、56 疾患が医療費助成の対象になった。平成 27 年 1 月からは「難病の患者に対する医療等に関する法律」施行により指定難病が 110 疾患に、平成 27 年 7 月から 306 疾患に拡大される。

### (2) 難病患者相談事業

難病患者およびその家族に対し、医療や日常生活に係る相談・指導・助言等を行い、難病等に対する不安を解消し、精神的負担の軽減を図ることを目的に、平成 5 年度から相談事業を実施している。

### (3) 重症難病患者在宅療養支援事業

在宅療養を行っている重症難病患者の安定した在宅療養生活の確保と患者・家族の生活の質の向上を図るために、平成 19 年度より、人工呼吸器を装着し在宅療養を行っている難病患者にレスパイト入院の支援を行い、平成 22 年度より在宅レスパイト（3 時間以上の長時間訪問看護）を支援している。また、平成 24 年度からは気管切開をし、在宅療養を行っている者も対象としている。

### (4) 難病地域ケアシステム検討会議

難病患者の入院から在宅療養までの一貫した支援を促進するため、地域におけるケアシステムの構築を図ることを目的に、当センター管内関係機関との検討会議および研修等を開催している。

## 6. 栄養指導に関すること

平成 9 年 4 月の地域保健法の施行により、地域住民に対する栄養指導は身近な各市町で行うことになり、市町に栄養士が配置された。

### (1) 栄養改善事業

#### ①健康増進指導事業

市町等における健康づくり事業を総合的に指導・支援するため、食生活栄養管理支援事業、健康運動普及事業に分け、市町村、医療機関、福祉施設、事業所、学校等の関係職員や今後の地域保健活動に積極的な参加・協力が見込まれる地域住民に対して、研修を実施している。

#### ②出前健康講座（食生活改善推進員委託事業）

平成 22 年度の出前講座では、「バランスの良い献立の組み合わせとは」という目的で行っていたが、本県では野菜摂取量が 280g であり、1 日に必要な 350g を下回っているため、若い世代の野菜不足が問題となっている。このことから、平成 23 年度は多くの方にたくさん野菜を食べてもらうことを目的に「野菜たっぷり食べよう」運動啓発事業として、簡単にで

きる野菜料理のレシピの普及のための出前講座を行っている。平成 24 年度も、平成 23 年度に引き続き、スーパーなどで野菜料理レシピの普及を行った。

平成 25、26 年度は、「野菜たっぷり食べよう」運動啓発事業に代わって、「ふくい食と健康づくり普及事業（ふくい健幸美食）」の家庭版レシピをスーパーなどで普及を行った。

### ③ 特定給食施設指導

特定多数人に対して、通例として継続的に 1 回 100 食以上、または 1 日 250 食以上の食事を供給する施設を特定給食施設といい、これらの施設に対して適切な栄養管理サービスが運営されるよう指導している。

### ④ 「健康づくり応援の店」登録

県民の健康づくりを支援するため、外食を始めとする関係業者を対象に、県が定めた要件を満たす飲食店等を「健康づくり応援の店」として登録している。また、食品等の栄養成分表示に関する相談を行っている。

### ⑤ ふくい食と健康づくり普及事業（ふくい健幸美食）

県民の食生活の改善や健康づくりを推進するため、福井の豊富な食材や特産品を活かし、低塩分で野菜たっぷりの食事を開発し、適切な食生活や生活習慣の定着を図るとともに、福井の健康的な食事や食育を県内外に発信していくことを目的としている。健康福祉センターでは、県内の飲食店等に対し、総カロリーや野菜の量や塩分量等の基準に合ったメニューを募集し、提供するまで支援を行っている。

## （2）栄養士免許・管理栄養士免許申請

## （3）食生活改善推進員活動状況

昭和 40 年度から 5 年間、県では地区住民の栄養改善思想の啓発を図り、食生活の向上に寄与するため推進員を養成した。平成 2 年度からは、市町単位で養成・育成が始まり、地域の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、各地区で推進活動が行われている。

## 7. 成人・老人保健に関すること

### （1）喫煙対策

「世界禁煙デー」および「禁煙週間」にちなみ禁煙キャンペーンを実施している。

### （2）元気長生きがん予防推進事業

県民の健康と長寿のためのがん克服への取組みとして、市町のがん検診受診率の向上および効果的がん検診の実施を図ることを目的に、平成 15 年度から元気長生きがん予防推進事業を実施している。

#### ① 働き盛り女性・男性検診大作戦

・平成 20 年度から、ショッピングセンターにおける乳がん・子宮がん・大腸がん出前検診を開催していたが、平成 23 年度からはショッピングセンターおよび小規模事業所への出前がん検診、平成 24 年度からは小規模事業所のみ出前がん検診を実施している。

26年度からは平日忙しい女性が受診できるよう、休日レディースがん検診を年2回実施している。

- ・平成23年度から、がん個別検診機関の医師を「がん検診推進医」として位置づけており、市町長や事業主などに受診率向上について提言を行ってもらうことで、職域や住民等を対象にがん検診に対する普及啓発を図っている。その推進医と共働して、各市町や職域におけるがん検診受診率向上を目指して活動を行っている。
- ・がん検診受診率の向上を目的に職域保健の関係者をまき込み「がん検診受診率向上対策協議会」を開催した。

#### ②がん検診受診促進キャンペーン

がん検診受診促進のために、年3回普及啓発キャンペーンを開催した。

### (3) みんなでチャレンジ！健康習慣アップ事業

若いころからの生活習慣病の予防、体力向上のための運動習慣の定着を目的に、民間企業と連携し、県民全体で高齢者の認知症予防や身体機能の維持にも効果があるウォーキングを中心とした健康づくりの事業を実施している。

#### ①「みんなで歩こう project」

チーム部門・個人部門・イベント部門の3部門を設け、参加者の募集を行ない、県健康増進課が歩行数上位者の表彰を行う。チーム部門・個人部門は、実施期間中の歩行数を「カラダにいいこと研究所」のサイトに入力し、イベント部門では、市町のウォーキング大会や、県が認定するウォーキング大会に参加して、歩くことを意識づける。

#### ②「みんラジ」(みんなでラジオ体操)の推進

県老人クラブ連合会や事業所、各団体に対して、各種イベントでのラジオ体操の実施の働きかけおよび新規登録の呼びかけを行い、県健康増進課からラジオ体操のCDや「みんラジ推進隊」の旗を送付する。

## 8. 母子保健に関すること

### (1) 人工妊娠中絶届出

管内においては、5医療機関から母体保護法に基づく人工妊娠中絶届出が行われている。

### (2) 先天性代謝異常症等検査事業

生後5～7日の新生児を対象に6疾患について、先天性代謝異常症等の検査を実施している。(平成27年4月1日から検査は株式会社 大阪血清微生物研究所に委託)

当センターでは、精密検査を要する乳児について、受診を勧奨し、保護者からの相談に応じるなどの事後指導を行っている。

### (3) 医療給付

#### ①小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性特定疾患にかかり長期にわたって療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。

(対象年齢：18歳未満 継続の場合20歳到達まで)

#### (4) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、医療保険が適用されず治療費が高額になる体外受精、または顕微受精の治療を受けた方にその治療費の一部を助成し不妊治療を受ける機会を増やすことを目的として、平成 16 年 4 月 1 日から特定不妊治療費助成事業を実施している。

また、平成 26 年度からは男性不妊治療のうち、特定不妊治療と併せて行う精巣内精子採取術（TESE, MESA）についても助成対象としている。

（助成回数は、平成 16～17 年度は年 1 回、平成 18 年度は年 2 回、平成 19 年度以降は年 3 回となっている。そのうち、平成 26 年度からは治療開始時の妻の年齢が 39 歳以下の新規申請者については、通算 6 回までは年間助成回数を制限しないこととし、通算 6 回を超える助成は年間 3 回までとしている。）

#### (5) 育児不安解消サポート事業

育児の不安やストレスが強い保護者に対し、互いに安心して語り合える場を提供することにより、ストレスの軽減・児童虐待の未然防止を図る目的で平成 17 年 7 月から毎月 1 回実施している。また、若狭町や美浜町の人にも参加しやすいように、年 2 回、美浜町に出向いて事業を実施している。

#### (6) 訪問指導・相談

障害児等に訪問指導、相談を実施している。

### 9. 歯科保健に関すること

#### (1) 未就学児フッ化物洗口事業

歯の健康は、生涯にわたり生活の質を確保するための基礎となる重要な要素であるが、福井県の幼稚園から高校生の歯の健康状況は、全国に比べ良くない状況である。そのため、4 歳児以上の保育園児・幼稚園児を対象に、フッ化物洗口を行うことにより、幼児期からの生活習慣を改善し、生涯にわたり質の高い生活が可能となるよう支援をする。

### 10. 市町支援に関すること

#### (1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、地域特性に対応した複合的で質の高いサービスを提供できるよう、県および市町の地域保健・福祉・環境関係職員の資質向上を図ることを目的に、二次医療圏ごとに研修会を企画、実施している。

#### (2) 二州地域・職域連携推進協議会

平成 21 年度から開始し、地域における関係機関への情報提供と連絡調整や健診の実施状況及び結果等の健康に関する情報の収集、健康意識調査等によるニーズ把握等を行うと共に地域特性を活かした具体的な連携事業の計画・実施・評価等を行う。

### 11. 学生実習に関すること

福井大学の医学部学生、敦賀市立看護専門学校等の看護学生の実習を受け入れている。

## 1 2. 福井県保健医療計画に関すること

福井県保健医療計画を改定し、平成 25 年 3 月に第 6 次福井県保健医療計画を策定した。

## 1 3. 各種データ（データは管内（敦賀市、美浜町、若狭町の一部（旧三方町）の合算数または若狭町の全体数）

### 1. 健康危機管理対策

### 2. 結核予防

#### （1）結核健康診断

- ① 市町実施状況
- ② 市町以外実施状況

#### （2）新登録結核患者数

○ 年齢別

#### （3）結核患者の年末現在登録患者数

#### （4）患者管理・相談指導

- ① 精密検査
- ② 接触者健診
- ③ 訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

#### （5）公費負担状況

- ① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 3 7 条の 2（一般患者）診査状況
- ② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 3 7 条（命令入所患者）診査状況

### 3. 感染症対策

- （1）患者発生届出状況
- （2）感染症発生動向調査事業
- （3）ライフステージ別感染症教室
- （4）エイズ予防対策
- （5）肝炎予防対策
- （6）肝炎治療特別促進事業

### 4. 精神保健

- （1）精神障害者措置状況（精神保健福祉法）
- （2）心の健康相談実施状況
- （3）精神保健福祉相談状況
- （4）精神保健福祉に関する実績
  - ① 入院患者数
  - ② 通院患者数
  - ③ 管内精神障害者の入院・通院患者数

- ④ 精神通院医療受給者証交付数
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳交付状況
- (5) 自殺予防対策事業
  - ① 二州地域自殺予防対策連絡協議会（平成 25～26 年度）
  - ② 二州地域自殺予防対策研修会（平成 25～26 年度）
  - ③ 相談会・イベント（平成 25～26 年度）
  - ④ 自殺予防キャンペーン（平成 25～26 年度）
- (6) その他

## 5. 難病

- (1) 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数
- (2) 難病患者相談事業
  - ① 難病患者相談会開催状況
  - ② 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況
  - ③ 重症難病患者在宅療養支援事業
  - ④ 難病地域ケアシステム検討会議

## 6. 栄養指導

- (1) 栄養士配置
- (2) 栄養改善事業
  - ① 健康増進指導事業
    - (ア) 食生活栄養管理指導事業
    - (イ) 健康運動普及事業
  - ② 出前健康講座（食生活改善推進員委託事業）
  - ③ 特定給食施設指導
    - (ア) 給食施設栄養士配置状況
    - (イ) 特定給食施設届出状況
    - (ウ) 特定給食施設指導状況
  - ④ 「健康づくり応援の店」登録数
  - ⑤ 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談
  - ⑥ ふくいの食と健康づくり普及事業（ふくい健幸美食）
- (3) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況
- (4) - 1 食生活改善推進員活動
- (4) - 2 食生活改善推進員項目別活動状況

## 7. 成人・老人保健

- (1) 喫煙対策
- (2) 元気長生きがん予防推進事業
- (3) みんなでチャレンジ！健康習慣アップ事業
  - ① 「みんなで歩こう project」

## 8. 母子保健

- (1) 人工妊娠中絶届出状況

- (2) 先天性代謝異常症等検査事業
- (3) 医療給付
  - ① 小児慢性特定疾患治療研究事業
- (4) 特定不妊治療費助成事業
- (5) 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）
- (6) 訪問指導・相談

9. 歯科保健

- (1) 未就学児フッ化物洗口事業

10. 市町支援

- (1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修
  - ①実践研修、②一般研修、③企画検討委員会
- (2) 二州地域・職域連携推進協議会

11. 医師、保健師、看護師、栄養士学生等実習受入れ

12. 福井県保健医療計画

第6次福井県保健医療計画（平成25～29年度）

- ① 二州地域医療連携体制協議会

13. 衛生統計

- (1) 人口動態
  - ①管内
    - (ア) 人口動態総覧
    - (イ) 主要死因別死亡数・死亡率
  - ②福井県
    - (ア) 人口動態総覧
    - (イ) 主要死因別死亡数・死亡率
  - ③全国
    - (ア) 人口動態総覧
    - (イ) 主要死因別死亡数・死亡率
- (2) 管内年齢別人口
- (3) 年齢別構成比

## 1. 健康危機管理対策

	実施日	内 容
25 年度	H26. 2. 10	開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂 新型インフルエンザ地域調整会議（全体会議） 参加者数：22名
	所内研修 訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県主催シミュレーション訓練3回（健康危機管理初動訓練、高原性鳥インフルエンザ発生時対応訓練、新型インフルエンザ等対応訓練）</li> <li>・所内研修4回（保健所における健康危機管指針について、護身術、感染性胃腸炎の講義と処理方法の実技、避難所運営模擬体験）</li> </ul>
26 年度	H26. 12. 9	開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂 新型インフルエンザ地域調整会議（全体会議） 参加者数：15名
	所内研修・ 訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県主催シミュレーション訓練4回（健康危機管理初動対応訓練、高病原性鳥インフルエンザ初動対応訓練、新型インフルエンザ等対策訓練、健康危機管理研修）</li> <li>・所内研修4回（健康危機管理・精神・防護服着脱、災害時のための設備確認、AED研修、エボラ出血熱発生時対応訓練）</li> </ul>

## 2. 結核予防

### （1）結核健康診断

#### ① 市町実施状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
間 接 ・ 直 接 撮 影	対 象 者 数	20,867	20,875	20,867	20,976	22,469
	受 診 者 数	3,286	3,125	3,286	4,237	3,421
	受 診 率	15.7	15.0	15.7	20.1	15.2
被 発 見 者	結 核 患 者	0	0	0	1	0
	潜在性結核感染症	0	0	0	0	0
	結核発病のおそれがあると診断された者					

平成25年度より若狭町（三方地区）除く

#### ② 市町以外実施状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受 診 者 数	事 業 所	4,531	5,070	3,632	3,721	3,573
	学 校 長	1,054	954	926	997	928
	施 設 の 長	351	427	529	437	394
	計	5,936	6,451	5,087	5,155	4,895
被 発 見 者	結 核 患 者	0	0	0	1	0
	潜在性結核感染症	0	0	0	0	0
	結核発病のおそれがあると診断された者	0	0	0	0	0

平成25年度より若狭町（三方地区）除く

(2) 新登録結核患者数

			平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	
総 数			16(115)	19(99)	9(99)	11(109)	12(108)	
活 動 性 結 核	総 数		13	10	5	9	8	
	肺 結 核 活 動 性	総 数	2	6	2	2	5	
		喀痰 塗抹陽性	初回治療	1	6	2	2	0
		再 治 療	1	0	0	0	0	
	その他の結核菌陽性		7	2	3	7	3	
	菌 陰 性 ・ そ の 他		4	2	0	0	0	
	肺 外 結 核 活 動 性		3	9	4	2	4	
(別掲) 潜在性結核感染症			1	10	8	4	4	

○年齢別 (登録時年齢) (活動性結核)

		平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
年 齢 階 級 別	0 歳 ～ 19 歳	1	0	0	0	0
	20 歳 ～ 29 歳	0	4	0	1	1
	30 歳 ～ 39 歳	2	0	0	1	0
	40 歳 ～ 49 歳	1	2	1	0	0
	50 歳 ～ 59 歳	3	3	2	1	0
	60 歳 ～ 69 歳	3	1	3	1	1
	70 歳 ～	6	9	3	7	10

(3) 結核患者の年末現在登録者数

			平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	
登 録 者 総 数			29	36	27	26	23 (224)	
活 動 性 肺 結 核	総 数		14	11	7	5	12	
	肺 結 核 活 動 性	総 数	12	4	4	4	8	
		登録時 喀痰 塗抹陽性	総 数	3	2	2		4
			初回治療	2	2	2		4
			再 治 療	1				0
	登録時 その他の結核菌陽性		5	1	2	4	4	
	登録時 菌 陰 性 ・ そ の 他		4	1			0	
	肺 外 結 核 活 動 性		2	7	3	1	4	
不 活 動 性 結 核			15	25	18	21	11	
活 動 性 不 明					2		0	
(別掲) 潜在性結核感染症	治 療 中	1	5	1		3		
	観 察 中		5	17	15	9		

(4) 患者管理

① 精密検査（管理検診が H21 年から名称変更）

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実 施 数	3	6	13	19	21
(再掲) 医療機関委託数	0	1	5	12	16

② 接触者健診

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
総 数	86	133	103	74	96
ツベルクリン反応検査	1	14	14	8	
直接撮影者数	21	51	39	26	18
喀 痰 検 査 数					3
I G R A 検 査 数	64	68	50	40	75
被 発 見 者 数	結 核 患 者				
	潜在性結核感染者	7	7	6	2
	結核発病のおそれがあると診断された者		2		

③ 訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
相 談	電 話	69	110	228	184	145
	来 所	86	141	25	4	6
訪 問 指 導	実 人 員	20	22	19	28	35
	(再掲) DOTS	1	6	8	15	19
	延 人 員	28	48	28	71	163
	(再掲) DOTS	1	6	10	46	115

(5) 公費負担状況

① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 37 条（一般患者）診査状況

	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
申 請	32	38	34	26	31
承 認	32	38	34	25	30
不 承 認				1	1

② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 37 条（命令入所患者）診査状況

	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
申 請	6	14	5	8	8
承 認	6	14	5	8	8
不 承 認					

### 3. 感染症対策

#### (1) 患者発生届出状況

患者発生届出疾患		平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年	
		管内	福井県	管内	福井県	管内	福井県
2 類	結核	21	93	16	153	20	109
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	1	14	1	26		38
	腸チフス						
	細菌性赤痢		1		1		
	コレラ						
4 類	デング熱		1	1	2		
	E 型肝炎						1
	オウム病						
	A 型肝炎		2	1	1		6
	レジオネラ症		12		4	3	19
	つつが虫病		2				
	マラリア		1				
	日本紅斑熱					1	1
5 類	アメーバ赤痢		3	1	6		4
	後天性免疫不全症候群		8		3	1	8
	梅毒		2		2		3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		5		2	1	2
	ジアルジア症						
	ウィルス性肝炎		2				
	クロイツフェルト・ヤコブ病		2	2	3		2
	破傷風				1	1	1
	麻しん						
	風しん	5	8	6	20		
	急性脳炎		2		1		
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1				
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-			1	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	-	-			3	23
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	-	-	-	-		3	

※平成 15 年の感染症法改正により、1 類から 4 類まではすべてを報告、5 類は全数把握と定点把握という類型に区分された。

※麻しん、風しんは、平成 20 年 1 月 1 日より、定点報告から全数報告になっている。

※-は、当時は届出対象でなかった感染症

(2) 感染症発生動向調査事業

情報提供疾患		平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年		
		管 内	福井県	管 内	福井県	管内	福井県	
週	インフルエンザ	2,292	15,901	1,170	8,401	1,850	14,723	
	RSウイルス	111	920	107	747	130	797	
	咽頭結膜熱	76	510	43	534	50	893	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	827	3,402	421	3,126	706	2,986	
	感染性胃腸炎	1,772	12,166	1,493	9,891	1,697	11,347	
	水痘	234	1,736	247	1,763	166	1,987	
	手足口病	137	1,825	480	2,305	125	500	
	伝染性紅斑	34	91	1	19	53	76	
	突発性発しん	96	566	98	621	97	579	
	百日咳	7	28	2	20	1	11	
	ヘルパンギーナ	86	512	124	728	71	660	
	流行性耳下腺炎	13	459	204	1,497	267	1,105	
	報	急性出血性結膜炎				1	0	0
		流行性角結膜炎		54		43	0	31
		細菌性髄膜炎（真菌性を含む。）		10		14	0	21
		無菌性髄膜炎		11		14	0	20
		マイコプラズマ肺炎		120		50	0	19
		クラミジア肺炎（オウム病は除く。）		2		0	0	0
	月	性器クラミジア感染症	14	62	8	53	8	36
性器ヘルペスウイルス感染症		4	72	0	70	6	70	
尖形コンジローマ		1	24	2	40	1	35	
淋菌感染症			27	0	24	0	16	
報		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	31	290	22	272	21	229
		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	18	96	20	94	12	74
		薬剤耐性緑膿菌感染症	3	5	1	1	6	6

(3) ライフステージ別感染症教室

	実施日	内 容
25 年 度	H25.10.29	研修会「これから流行る感染症・予防接種」 場 所：きらりんひろば（NPO法人きらきらくらぶ） 対象者：乳幼児を持つ母親、法人の保育士 16名 講 師：二州健康福祉センター職員
	H26.3.17	研修会「感染症発生時の対応について」 場 所：敦賀消防組合 対象者：敦賀市地域密着型サービス事業所等 32名 講 師：二州健康福祉センター職員
26 年 度	H26.9.10	説明「感染症発生時連絡、結核検診受診勧奨について」 場 所：敦賀市あいあいプラザ 対象者：社会福祉施設、保育所等の栄養士等 42名 講 師：二州健康福祉センター職員

H26.10.12	講義「結核知るべし、怖れるべからず」 場 所：プラザ万象第1会議室 対象者：敦賀市シルバー人材センター会員45名 講 師：二州健康福祉センター職員
H26.10.29	研修会「これから流行る感染症・予防接種」 場 所：きらりんひろば（NPO法人きらきらくらぶ） 対象者：乳幼児を持つ母親、法人の保育士 11名 講 師：二州健康福祉センター職員
H26.11.19 H26.11.20 H26.11.26 H26.12.1	講義「インフルエンザ、感染症胃腸炎、腸管出血性大腸菌感染症の感染症拡大防止対策について」 対 象：保育園園長および保育士等 対象者：11/19 美浜町せせらぎ保育園（10名）11/20 美浜町あおなみ保育園（10名） 11/26 美浜町みずうみ保育園（15名） 12/1 敦賀市役所4階会議室（25名） 講 師：二州健康福祉センター職員

#### （４） エイズ予防対策

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
相 談 件 数	102	105	97	92	76
検 査 件 数	50	50	37	69	39

#### （５） 肝炎予防対策

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	B型肝炎	C型肝炎	B型肝炎	C型肝炎	B型肝炎	C型肝炎
相談件数	73	64	79	78	61	67
検査件数	19	15	36	36	30	32

#### （６） 肝炎治療特別促進事業受給申請者数（新規・継続）

	年度	B型肝炎	C型肝炎	計
敦 賀 市	24	36	21	57
	25	34	19	53
	26	31	31	62
美 浜 町	24	9	2	11
	25	9	2	11
	26	12	2	14
若 狭 町	24	3	1	4
	25	3	2	5
	26	3	4	7
管 内	24	48	24	72
	25	46	23	69
	26	46	37	83

#### 4. 精神保健

##### (1) 精神障害者措置状況（精神保健福祉法）

	根拠条文	通報者	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
申請・通報・届出	法第23条	一般市民	1	1	2	1	1
	法第24条	警察官	9	7	26	6	21
	法第25条	検察官	1	1		2	3
	法第25条(2)	保護観察所					
	法第26条	矯正施設		2			
	法第26条(2)	精神病院					
	計			11	11	28	9
鑑定不要			4	6	14	2	6
措置			2	2	10	3	5
措置不要			5	3	4	4	14

##### (2) 心の健康相談実施状況

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
所内	32	23	18	21
所外	1	0	0	0
その他	4	7	3	6
相談合計件数	37	30	21	27

##### (3) 精神保健福祉相談状況

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
面接相談の内訳	実人員	57	48	59	46	67	
	延人員	社会復帰	68	54	136	0	0
		老人・精神保健	2	5	6	1	2
		アルコール	6	7	5	2	5
		思春期		5	3	1	7
		心の健康づくり	3	2	3	0	0
		その他		8	18	100	172
		合計	79	81	179	104	186
訪問指導の内訳	実人員	41	39	72	58	57	
	延人員	社会復帰	57	54	29	0	0
		老人・精神保健	4	17	13	2	2
		アルコール	25	8		6	12
		思春期			3	4	12
		心の健康づくり	3	10		0	0
		その他	4	12	63	150	190
		合計	93	101	108	162	216
電話相談延人員	404	437	524	685	825		

(4) 入院および通院の精神障害者数

① 入院患者数

毎年度3月末時点の入院患者数

年 度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
管 内		251	251	238	239	235
二 次 医 療 圏 別	福井	877	886	845	854	812
	奥越	235	216	219	209	203
	丹南	486	477	470	450	466
	嶺南	458	462	436	439	444
	合 計	2,056	2,041	1,970	1,952	1,983

② 通院患者数

毎年度3月1か月間の実人数

年 度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
管 内		2,328	2,335	2,622	2,705	2,473
二 次 医 療 圏 別	福井	9,650	8,709	12,741	12,230	12,645
	奥越	1,830	1,702	2,075	2,230	2,395
	丹南	3,922	3,589	5,121	6,660	7,188
	嶺南	3,628	3,295	3,968	4,012	3,896
	合 計	19,030	17,295	23,905	25,132	26,633

③ 管内精神障害者の入院・通院患者数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
措 置 入 院					1
医療保護入院	98	104	105	101	119
任 意 入 院	153	147	133	138	115
そ の 他					
合 計	251	251	238	239	235
通 院 患 者	2,328	2,335	2,622	2,705	2,473

④ 精神通院医療受給者証交付数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
交 付 数	817	868	881	897	924

⑤ 精神障害者保健福祉手帳交付状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
1 級	33	34	32	36	38
2 級	283	301	318	329	344
3 級	87	88	91	96	103
合 計	403	423	441	461	485

(5) 自殺予防対策事業

① 二州地域自殺予防対策連絡協議会（平成 25～26 年度）

実施日時	内 容
H25. 2. 19 (火) 15:30～17:00	開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂 内 容 1) 福井県の自殺の現状について 2) 二州地域における自殺予防対策の推進について 3) 二州地域の今後の対策の方向性について 参加者数：21名
H25. 12. 26 (木) 13:30～15:00	開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂 内 容 1) 福井県の自殺の現状について 2) 25年度における自殺予防対策の取り組み 3) 事例を通して各機関の役割を考える。 4) 自殺対策強化月間における総合相談会について 参加者数：22名

② 二州地域自殺予防対策研修会（平成 25～26 年度）

実施日時	内 容
H25. 9. 12 (木) 15:00～16:30	開催場所：二州健康福祉センター 事例検討会 テーマ「自殺の危険性の高い人への対応」 助言者：福井市男女共同参画・子ども家庭センター 子育て支援室・相談室 室長 安井 弘二 氏 参加人数：25名
H25. 10. 24 (木) 15:00～16:30	開催場所：二州健康福祉センター 自殺予防対策研修会 テーマ「受容と傾聴のスキルアップ研修」 ～認知行動療法の視点と実際の会話から～ 第1回 「話の聞き方、促し方、返し方、閉じ方」 講師：福井CBTセンター 別司 ちさと 氏 参加人数：13名
H25. 12. 12 (木) 15:00～16:30	開催場所：二州健康福祉センター 自殺予防対策研修会 テーマ「受容と傾聴のスキルアップ研修」 ～認知行動療法の視点と実際の会話から～ 第2回 「初回面談票を使って面接を振り返る。」 講師：福井CBTセンター 別司 ちさと 氏 参加人数：12名

H26. 2. 13(木) 15:00～16:30	開催場所：二州健康福祉センター 自殺予防対策研修会 テーマ「受容と傾聴のスキルアップ研修」 ～認知行動療法の視点と実際の会話から～ 第3回 「継続利用者との会話の工夫」 ～CBTスキル～ 講師：福井CBTセンター 別司 ちさと 氏 参加人数：13名
H26. 9. 11 (木) 15:00～16:30	開催場所：二州健康福祉センター 自殺予防対策研修会 テーマ「自殺の危険性の高い人への対応」 講師：心理相談室 アシスト 岡本 克己氏 参加人数：26名
H26. 10. 10(金) 15:00～16:40	開催場所：二州健康福祉センター 自殺予防対策研修会 テーマ「ひきこもりの理解と支援」 講師：嶺南病院 生活支援部長 岡本 利子氏 参加人数：12名
H26. 12. 12(金) 15:00～16:30	開催場所：二州健康福祉センター 自殺予防対策研修会 テーマ「ひきこもりの理解と支援」 事例提供者：敦賀市自立促進支援センター 支援員 道上 江利子氏 助言者：嶺南病院 生活支援部長 岡本 利子氏 参加人数：11名
H26. 2. 13 (金) 15:00～16:30	開催場所：二州健康福祉センター 自殺予防対策研修会 テーマ「ひきこもりの理解と支援」 事例提供者：二州健康福祉センター 上良 まり子氏 助言者：嶺南病院 生活支援部長 岡本 利子氏 参加人数：13名

③ 相談会・イベント（平成 25～26 年度）

実施日時	内 容
H25. 9. 8 (日) 10:00～16:00	コンサートと総合相談会 開催場所：敦賀市栗野公民館 内 容：・笑顔になろう！トーク&ライブ 3 兄妹ソーシャルバンド「一途」 ・ストレスチェック ・アルコールパッチテスト ・お茶会 ・個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士、社会福祉士） 参加者数：延 178 名 実 95 名

H26. 3. 9 (日) 13:00～16:00	いのちをつなぐ総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内 容：・講演会「自殺予防とアルコール関連問題」 ～お酒と命のたいせつなお話～ ・ストレスチェック,アルコール体質チェック、健康相談 ・個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士、精神保健福祉士） 参加者数：延 3 9 名
H26. 9. 14 (日) 13:00～17:00	いのちをつなぐ総合相談会 開催場所：あいあいプラザ、二州健康福祉センター（相談会） 内容：・トーク&ライブ「あなたの心をもっと元気に」 シンガーソングライター講演師 石川 達之氏 ・個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士等） 参加者数：延 5 7 名
H27. 3. 20 (金) 13:30～15:30 H27. 3. 21 (土) 13:00～17:00	いのちをつなぐ総合相談会 開催場所： 敦賀市福祉総合センター、二州健康福祉センター 内容：・講演会「ひきこもりの実態とその支援について」 講師：徳島大学 大学院 准教授 境 泉洋氏 ・個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士等） 参加者数：延 9 0 名

④ 自殺予防キャンペーン（平成 25～26 年度）

実施日時	内 容
H25. 5. 19 (日)	場所：きらめきみなと館 内容：親子フェスティバルにおける、メンタルヘルス関係のチラシの配布 配布数：2 0 0 部
H25. 6. 15 (土)	場所：ハーツ敦賀店 内容：父の日にあわせて、メンタルヘルス関係のチラシの配布 配布数：1 5 0 部
H25. 8. 25 (日)	場所：美浜町保健福祉センター 内容：美浜町健康福祉祭に参加 だ液アミラーゼモニター、アルコールパッチテスト、チラシ配布 参加者数：1 2 0 名 配布数：1 2 0 部
H25. 12. 7 (土)	場所：美浜町生涯学習センター なびあす 内容：美浜町人権のつどいでメンタルヘルス関係のチラシの配布とパネル展示
H26. 5. 11 (日)	場所：きらめきみなと館 内容：母の日にあわせて、メンタルヘルス関係のチラシの配布 配布数：5 0 0 部
H26. 6. 15 (日)	場所：アルプラザ敦賀店 内容：父の日にあわせて、メンタルヘルス関係のチラシやグッズの配布 配布数：1 5 0 部
H26. 8. 24 (日)	場所：美浜町保健福祉センター

	内容：はあとびあまつりにあわせて、メンタルヘルス関係のチラシの配布 配布数：200部
H26.9.6(土)	場所：ハーツつるが店 内容：休日レディースがん検診にあわせて、メンタルヘルス関係のチラシの配布 配布数：50部
H26.10.5(日)	場所：日本生命 敦賀営業所 駐車場 内容：がん検診のキャンペーンにあわせて、メンタルヘルス関係のチラシの配布 配布数：150部

(6) その他

市町および精神科医療機関、精神障害者関連施設等の相談担当者を対象に毎月1回企画検討委員会を開催し、研修や情報交換等を行っている。

## 5. 難病

(1) 特定疾患医療受給者証所持者数 ( ( ) 内は重症認定者)

対象疾患	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度	
ベーチェット病	9	(1)	13	(1)	12	(1)	15	(1)	16	(1)
多発性硬化症	12	(3)	13	(2)	15	(2)	15	(2)	16	(2)
重症筋無力症	13	(2)	14	(2)	12	(1)	13	(1)	13	(1)
全身性エリテマトーデス	31	(2)	30	(2)	29	(1)	33	(2)	32	(1)
スモン	2	(2)	2	(2)	2	(2)	2	(2)	2	(2)
再生不良性貧血	5		6		7		8		8	
サルコイドーシス	11		11		12		11		12	
筋萎縮性側索硬化症	6	(3)	9	(6)	12	(8)	11	(9)	9	(2)
強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	36		40	(1)	41	(1)	45	(1)	43	(1)
特発性血小板減少性紫斑病	21		18		19		16		15	
結節性動脈周囲炎	3		4		3		5		6	
潰瘍性大腸炎	84		95		102		110		111	
大動脈炎症候群	10		10		10		10		10	
ビュルガー病	7		6		6		6		7	
天疱瘡	3		4		4		5		6	
脊髄小脳変性症	14	(4)	18	(4)	18	(3)	18	(5)	19	(5)
クローン病	17		22		22		26		23	
悪性関節リウマチ	3	(1)	4	(1)	4	(1)	4	(1)	4	(1)
パーキンソン病関連疾患	75	(14)	89	(13)	102	(10)	105	(9)	106	(7)
アミロイドーシス	2		1		3		2		2	
後縦靱帯骨化症	33	(4)	40	(4)	44	(4)	51	(6)	52	(5)
モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	11		16		17		16		19	
特発性拡張型(うっ血性)心筋症	14	(2)	21	(2)	22	(3)	26	(3)	24	(3)
多系統萎縮症	6	(2)	7	(3)	6	(4)	5	(3)	5	(3)
膿疱性乾癬	2		2		2		2		2	
広範脊柱管狭窄症	5	(1)	8	(1)	11	(1)	12	(1)	13	(1)
原発性胆汁性肝硬変	11		15		15		17		17	
重症急性膵炎	1	(1)	3		3	(3)	2	(2)	2	(2)
特発性大腿骨頭壊死症	17		23	(1)	26		32		34	
混合性結合組織病	6		7		7		8		8	
原発性免疫不全症候群							1		1	
特発性間質性肺炎	9		7		7		10		9	
網膜色素変性症	14	(3)	12	(2)	12	(2)	13	(2)	13	(2)
プリオン病	1	(1)	1	(1)	1	(1)	2	(2)	2	(1)
原発性肺高血圧症	4	(1)	4	(1)	6	(1)	5	(1)	6	(1)
特発性慢性肺血栓栓症	3		3		3		3		3	
脊髄性筋萎縮症	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	
球脊髄性萎縮症			1		1		1		2	
慢性炎症性脱髄性多発性神経炎	1		1		1		1		2	
肥大型心筋症	1		1		1		1		3	
ミトコンドリア病	2		2		2		2		2	
重症多発滲出性紅斑(重症)					2	(2)	1	(1)		
黄色靱帯骨化症	2		2		4		7		11	
間脳下垂体機能障害	7		8		10		11		10	
シェーグレン症候群									3	
成人スチル病									1	

自己免疫性溶血性貧血										2	
IgA 腎症										1	
多発性嚢胞腎										2	
合 計	545	(50)	593	(50)	639	(52)	690	(55)	710	(41)	

(2) 難病患者相談事業

① 難病患者相談会開催状況

	開催日	内 容
25 年 度	H25. 8. 27	内 容：講演「膠原病～ステロイド治療のとらえ方～」 講 師：金沢医科大学 腎臓内科教授 横山 仁 氏 対象者：膠原病患者・家族 参加者：54名
	H25. 11. 21	内 容：講演「後縦靭帯骨化症ってどんな病気？～初発症状と治療について～」 難病患者交流会 講 師：市立敦賀病院 整形外科 部長 朝田 尚宏 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：21名
	H25. 3. 9	内 容：音楽療法「いきいき音楽療法～音楽に合わせ、身体を動かしましょう～」 難病患者交流会、ピアカウンセリング 講 師：日本ミュージックケア協会 音楽療法士 松山 知恵 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：34名
26 年 度	H26. 7. 23	内 容：講演「神経難病について～パーキンソン病を中心に～」 相談会 講 師：東京都立神経病院・公益財団法人松原病院 神経内科・総合内科専門医 松原 四郎 氏 対象者：神経難病患者、家族、学生 参加者：81名 相談会：6名
	H26. 8. 21	内 容：講演「膠原病について～治療方法と服薬～」 講 師：杉本リウマチ内科クリニック 杉本 和則 氏 対象者：難病患者、家族、学生 参加者：58名
	H26. 10. 16	内 容：患者交流会 講演及び実技「難病患者ためのやさしいリハビリ」 講 師：若狭医療福祉専門学校 理学療法科学科長 山之内 真弘 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：27名

② 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
総 数（延 人 員）		2,848	3,289	2,986	2,871	2,871
相 談	実人員	592	647	672	705	799
	延人員	1,962	2,155	1,862	1,898	2,346
訪問指導	実人員	20	14	13	19	18
	延人員	54	41	24	33	93
電話相談	延人員	832	1,093	1,100	940	1,173

③ 重症難病患者在宅療養支援事業

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
対象者数		6 名	9 名	12 名	12 名	11 名
登録者数		5 名	7 名	11 名	12 名	11 名
長 時 間 訪問看護	利用者（実人員）	3 名	2 名	2 名	5 名	4 名
	利用時間（合計）	55 時間	39 時間	80 時間	216 時間	199 時間
一時入院	利用者（実人員）	2 名	2 名	5 名	1 名	1 名
	利用日数（合計）	18 日間	20 日間	53 日間	9 日間	12 日間

④ 難病地域ケアシステム検討会議

	開催日	内 容
25 年 度	H25.11.21	テーマ：福井県人工呼吸器装着等難病患者の災害時支援の取組みについて 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・行政関係者等 参加者：32 名
	H25.12.11	テーマ：人工呼吸器の装着等難病患者の災害時支援の訓練 出席者：患者・家族・医療関係者・居宅介護支援事業所関係者等 参加者：11 名
26 年 度	H26.6.17	テーマ：人工呼吸器装着等難病患者の在宅療養支援について 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・行政関係者等 参加者：25 名
	H27.1.29	テーマ：人工呼吸器の装着等難病患者の災害時支援の訓練 出席者：患者・家族・医療関係者・居宅介護支援事業所関係者等 参加者：12 名

6. 栄養指導

(1) 栄養士配置

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
総 数	敦賀市	3	2	2	2	2
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	0	1
管理栄養士数	敦賀市	3	2	2	2	2
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	0	1
栄 養 士 数	敦賀市	0	0	0	0	0
	若狭町	0	0	0	0	0
	美浜町	0	0	0	0	0

(2) 栄養改善事業

① 健康増進指導事業

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
(ア) 食生活栄養管理指導事業	回数	2	2	2	3	4
	人数	43	30	47	63	82
(イ) 健康運動普及事業	回数	2	1	1	1	1
	人数	19	7	42	20	20

(ア) 食生活栄養管理指導事業

	開催日	内 容
25 年 度	H25. 7. 29	<p>内容：(1)講演：「乳幼児期における食育と栄養管理」 講師：仁愛大学 人間生活学部健康栄養学科 教授 谷 洋子 氏</p> <p>(2)事例発表：「自施設での食育や栄養管理の取り組みについて」 事例発表者：管内保育園の栄養士 2名</p> <p>(3)グループワーク</p> <p>出席者：児童福祉施設及び幼稚園の管理栄養士、栄養士 参加者：23名</p>
	H26. 1. 22	<p>内容：(1)講演：「禁煙治療のすすめ～禁煙外来4年間の実践から～」 講師：二州健康福祉センター 医幹 安井 裕子</p> <p>(2)講演：「禁煙のすすめ～タバコと栄養のお話」 講師：独立行政法人国立病院機構 福井病院 管理栄養士 右野 久司氏</p> <p>(3)グループワーク</p> <p>出席者：嶺南地区事業所の衛生管理者、二州地区管内各市町の保健師など 参加者：20名</p>
	H26. 2. 20	<p>内容：(1)事例発表：「台風18号による被害から学んだこと」 事例発表者：・社会福祉法人美方福祉会、若狭町社会福祉協議会の栄養士</p> <p>(2)講演：「災害時の食生活支援における連携について」 講師：兵庫大学健康科学部栄養マネジメント学科 講師 前田 典子 氏</p> <p>(3)グループワーク</p> <p>出席者：二州管内の病院、福祉施設の管理栄養士・栄養士・施設管理者、各HWC栄養士 参加者：20名</p>
26 年 度	H26. 6. 3	<p>内容：(1)講義：「給食施設の食品衛生について」 講師：二州健康福祉センター生活衛生課 徳山郁弘課長</p> <p>(2)健康増進法施行細則改正に伴う、特定給食施設事業各種届出書および栄養管理状況報告書の改訂についての説明 説明者：二州健康福祉センター 奥井主事</p> <p>出席者：二州管内の病院、福祉施設の管理栄養士・栄養士 参加者：26名</p>

	H26. 6. 5	<p>内容：(1)講演：「食物アレルギー児における食物除去解除への支援」 講師：福井大学医学部病態制御医学講座 小児科学 教授 大嶋 勇成 氏</p> <p>(2)健康増進法施行細則改正に伴う、特定給食施設事業各種届出書および栄養管理状況報告書の改訂についての説明 説明者：二州健康福祉センター 奥井主事</p> <p>出席者：児童福祉施設及び幼稚園の管理栄養士、栄養士 参加者：34名</p>
	H26. 8. 20	<p>内容：(1)災害時・事故時における施設間連携について 説明者：二州健康福祉センター 奥井主事</p> <p>(2)グループワーク「栄養管理連絡票の作成について」 出席者：二州管内の病院、福祉施設の管理栄養士・栄養士・施設管理者等 参加者：17名</p>
	H27. 1. 22 H27. 2. 6 H27. 3. 12	<p>内容：(1)栄養管理情報の施設間での活用について (2)「栄養管理連絡票」様式の検討 進行：二州健康福祉センター 宮本主事</p> <p>出席者：栄養管理連絡票作成検討委員会 参加者：5名</p>

(イ) 健康運動普及事業

	開催日	内 容
25 年 度	H26. 2. 3	<p>内容：(1)講演・実技指導：「職場でできる健康づくり」 講師：NPO 法人生涯体育復興機構 理事長 漆崎 由美 氏 (健康運動指導士)</p> <p>(2)講演：「職場での健康づくり～『脱デブ宣言』の取り組み～」 講師：(株)シアターハウス 社長 吉村 明高 氏</p> <p>(3)グループワーク</p> <p>出席者：嶺南地区事業所の衛生管理者、二州地区管内各市町の保健師など 参加者：20名</p>
26 年 度	H26. 12. 18	<p>内容：(1)講演・実技指導「働き世代からの運動習慣の重要性～ロコモの視点から～」 講師：福井県理学療法士会 吉本 與史一 氏</p> <p>(2)「健康づくりのための身体活動基準 2013 およびアクティブガイドについて」 「地域でロコモ予防を進めるために (事例紹介)」 説明者：二州健康福祉センター 宮本主事</p> <p>出席者：二州地区管内健康づくり団体、各市町の特定保健指導担当者・介護予防担当者 など 参加者：20名</p>

② 出前健康講座 (食生活改善推進員委託事業)

	開催日	施設名	実 施 内 容
25 年 度	H25. 10. 15 (火)	御名コミュニティ センター	<p>内 容：ふくい食と健康づくり普及事業</p> <p>活 動：食事バランスガイド、減塩などについて講演 参加人数：24人</p>
		新松島会館	<p>内 容：ふくい食と健康づくり普及事業</p> <p>活 動：食事バランスガイド、減塩などについて講演 参加人数：20人</p>

	H25. 10. 17 (木)	プラザ萬象	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 調理実習：けんちん汁 参加人数：75人
	H25. 10. 19 (土)	プラザ萬象	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 調理実習：かぼちゃのスープ 参加人数：80人
	H25. 10. 21 (月)	津内町三丁目会館	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 活 動：食事バランスガイド、減塩などについて講演 参加人数：27人
	H25. 11. 12 (火)	開町会館(ふれあい サロン)	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 活 動：食事バランスガイド、減塩などについて講演 参加人数：15人
	H25. 11. 13 (水)	ファーマーズ	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 調理実習：けんちん汁 参加人数：85人
	H25. 11. 23 (土)	ファーマーズ	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 調理実習：かぼちゃのスープ 参加人数：160人
26 年 度	H26. 10. 9	杉津集落センター	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 活 動：食事バランスガイド、減塩などについて講演 参加人数：18人
	H26. 10. 23	古田刈公民館	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 活 動：食事バランスガイド、減塩などについて講演 参加人数：25人
	H26. 11. 1	ハーツつるが店	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 調理実習：青菜の白あえ 参加人数：120人
	H26. 11. 8	JA ファーマーズマーケット	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 調理実習：青菜の白あえ 参加人数：115人
	H26. 11. 15	ハーツつるが店	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 調理実習：青菜の白あえ 参加人数：110人
	H26. 11. 26	元町公民館	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 活 動：食事バランスガイド、減塩などについて講演 参加人数：23人
	H26. 12. 9	瀬河内集落センター	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 活 動：食事バランスガイド、減塩などについて講演 参加人数：10人

H26. 12. 16	JA ファーマーズマーケット	内 容：ふくいの食と健康づくり普及事業 調理実習：青菜の白あえ 参加人数：125人
-------------	----------------	-------------------------------------------------

③ 特定給食施設指導

(ア) 給食施設栄養士配置状況

平成 26 度

施 設	栄 養 士 数	管理栄養士のみの施設		栄養士・管理栄養士 どちらもいる施設			栄養士のみの施設		無配置 施 設
		施設数	管理栄養士	施設数	管理栄養士	栄養士	施設数	栄養士	
特 定 給 食 施 設	学 校	9	9				8	10	3
	病 院	2	6	4	10	8			
	介護老人保健施設	2	2	2	3	4			
	老人福祉施設	1	2	2	2	2	1	2	
	児童福祉施設	1	1				11	11	4
	社会福祉施設			1	1				
	事業所			1	2	1	1	1	2
	矯正施設								
	合 計	15	20	10	18	15	21	24	9
そ の 他 の 施 設	学 校	7	7				5	5	1
	病 院								
	介護老人保健施設						1	1	
	老人福祉施設	1	1	3	3	3	3	3	5
	児童福祉施設	1	1				1	1	11
	社会福祉施設						1	1	
	事業所	1	1				2	2	3
	矯正施設								
	合 計	10	10	3	3	3	13	13	25

※委託を含む

(イ) 特定給食施設届出状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
開 始 届	0	0	3	2	2
休止（廃止）届	0	0	2	0	0
届出事項変更届	15	15	16	17	14

(ウ) 特定給食施設指導状況

		平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	
特定給食施設	個 別 指 導	32	34	41	40	37	
	集 団	回数	2	3	1	2	3
		人数	36	39	10	19	43
その他 給食施設	個 別 指 導	27	20	33	26	18	
	集 団	回数	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
		人数	(36)	(39)	(10)	(10)	(13)

※（ ）は特定・その他給食施設合同で実施

④ 「健康づくり応援の店」登録数

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
新規登録数	0	0	0	0	0
総登録数	47	47	46	46	46

⑤ 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
相談件数	4	5	2	0	2

⑥ ふくいの食と健康づくり普及事業（ふくい健幸美食）

		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
飲食店版	敦賀市	3 店舗	3 店舗	7 店舗
	美浜町	1 店舗	3 店舗	3 店舗
	県内	32 店舗	56 店舗	120 店舗
惣菜版	敦賀市	/	11 店舗	14 店舗
	美浜町	/	—	—
	県内	/	109 店舗	86 店舗

(3) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
栄養士	新規申請	5	3	2	3	4
	訂正・書換	3	4	2	3	4
	再交付	0	1	1	0	0
管理栄養士	新規申請	2	4	6	5	4
	訂正・書換	1	4	2	2	5
	再交付	0	0	0	1	1

(4) - 1 食生活改善推進員活動

			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
市町推進員数			126	115	115	99	87
手帳使用者数			126	113	115	99	87
活動方法	対話訪問	回数	2,787	1,054	2,198	4,212	2,091
		人数	6,254	4,803	5,823	6,223	3,064
	集會	回数	530	1,755	481	794	559
		人数	3,825	6,211	3,743	5,698	6,092
	総数	回数	3,317	2,809	2,874	5,006	2,650
		人数	10,079	11,014	10,453	11,921	9,156
自己学習会			1,612	893	1,365	1,170	1,021

(4) - 2 食生活改善推進員項目別活動状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	
総数	回数	3,317	2,809	2,874	5,006	2,650	
	人数	10,079	11,014	10,453	11,921	9,156	
活動項目	ヘルシーサポーター 21 事業	回数	—	—	—	—	
		人数	—	—	—	—	
	生活習慣病予防	回数	1,213	1,014	950	1,901	1,027
		人数	3,975	3,728	3,562	4,280	3,149
	母と子の健康		回数	713	540	385	424
							264

	貧血予防	人数	1,380	2,494	1,943	1,243	947
	高齢者の健康・食事	回数	1,391	1,255	863	2,170	949
		人数	4,724	4,792	3,479	3,530	1,888
	その他	回数	-	-	676	511	410
		人数	-	-	1,469	2,868	3,172

## 7. 成人・老人保健

### (1) 喫煙対策

#### ①世界禁煙デーキャンペーン

	開催日	場 所	内 容
25 年 度	H25.5.14(火)	関西電力	啓発物品の配布 ポスター・チラシ10枚
	H25.5.19(日)	きらめきみなと館(親子フェスティバル)	啓発物品の配布 ティッシュ、チラシ 500枚
	H25.5.31(金)	敦賀駅	啓発物品の配布 ティッシュ 400枚
26 年 度	H26.5.11(日)	きらめきみなと館(親子フェスティバル)	啓発物品の配布 ティッシュ、チラシ 300枚
	H26.5.19(月)	関西電力	ポスター・チラシ10枚
	H26.5.30(金)	敦賀駅	啓発物品の配布 ティッシュ、チラシ 200枚
	H26.6.4(水)	(株)アトックス	ポスター・チラシ18枚

### (2) 元気長生きがん予防推進事業

#### ① 働き盛り女性・男性検診大作戦

##### <出前検診> 平成23年度のみ実施

	開催日	開催場所	乳がん検診	大腸がん検診
23 年 度	H24.3.2	ハーツつるが	18名	9名

##### <小規模事業所における出前がん検診>

	開催日	開催場所	乳がん検診	子宮がん検診	大腸がん
24 年 度	H25.1.17	二州青松の郷	7名	13名	
	H25.1.22	老人保健施設ヒバリヒルズ	16名	26名	
	H25.1.25	(株)ジャクエツ	—	15名	
	H25.1.29	第2 溪山荘ぽっぽ	—	11名	
	H25.2.1	老人保健施設 ゆなみ	9名	20名	
	H25.2.5	明峰クリニック・気比の風	14名	16名	
	H25.2.7	敦賀温泉病院	15名	10名	

	H25. 2. 15	気比の杜	20名	23名	
	計		81名	134名	
25 年 度	H25. 9. 12	溪山荘	24名	—	30名
	H26. 1. 30	やはす苑、美浜町社会福祉協議会	5名	8名	—
	H26. 2. 3	敦賀ヨーロッパ軒	11名	—	2名
	H26. 2. 13	泉ヶ丘病院	32名	34名	—
	H26. 2. 18	敦賀ケアセンターかくだ	22名	14名	17名
	H26. 2. 20	リハぷらす、社交業組合、 食生活改善推進員	8名	11名	9名
	H26. 2. 24	塩荘	19名	13名	14名
	H26. 2. 27	千鳥苑、へしこ館、 美浜町社会福祉協議会	13名	10名	—
	計		134名	90名	72名

<休日レディースがん検診> 26年度から実施

	開催日	開催場所	乳がん検診	子宮頸がん検診	大腸がん
26 年 度	H26. 8. 30	二州健康福祉センター	14名	15名	
	H26. 9. 6	ハーツつるが店	14名	16名	
	計		28名	31名	

<がん検診推進医>

がん個別検診医療機関の医師（二州管内のがん個別検診医療機関は25ヶ所）

② がん検診受診促進キャンペーン

	開催日	内 容
25 年 度	H25. 5. 12	「母の日 乳がん・子宮頸がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：アピタ敦賀 内 容：がん検診受診キャンペーンのチラシ等の配布
	H25. 6. 17	「父の日 がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：ハーツつるが店 内 容：がん検診受診キャンペーンのチラシ等の配布
	H25. 10. 6	「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」 場 所：敦賀市駅前商店街 ふれあい市の会場 内 容：がん検診普及チラシ・二州管内市町検診日程配布、乳がん自己触診モデル展示、がんについてのパネル展示
26	H26. 5. 11	「母の日 乳がん・子宮頸がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：きらめきみなと館 内 容：がん検診普及チラシ・二州管内市町検診日程配布、乳がん自己触診モデル展示・触診体験

年 度	H26. 6. 15	「父の日 がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：アルプラザ敦賀店 内 容：がん検診受診キャンペーンのチラシ等の配布
	H26. 10. 5	「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」 場 所：敦賀市駅前商店街 ふれあい市の会場 内 容：がん検診普及チラシ配布、乳がん自己触診モデル展示・触診体験、 大腸がん検診モデル展示、がんについてのパネル展示

(3) みんなでチャレンジ！健康習慣アップ事業

①「みんなで歩こう project」

		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
チーム部門 参加チーム数	管内	9 チーム	20 チーム	66 チーム	66 チーム
	県内	53 チーム	206 チーム (自主参加チーム除く)	477 チーム	481 チーム

8. 母子保健

(1) 人工妊娠中絶届出状況

		平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	
総	数	人数	110	86	108	65	82
内 訳	20歳未満	人数	11	16	14	3	9
		%	10.0	18.6	12.9	4.6	11.0
	20～29歳未満	人数	46	26	37	18	33
		%	41.8	30.2	34.3	27.7	40.2
	30～39歳未満	人数	40	39	49	36	35
		%	36.4	45.4	45.4	55.4	42.7
40歳以上	人数	13	5	8	8	5	
	%	11.8	5.8	7.4	12.3	6.1	
未記入	人数	0	0	0	0	0	
	%	0	0	0	0	0	

(2) 先天性代謝異常症等検査事業

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
要精密検査者数	4	5	1	2	1
患者数				1	1

(3) 医療給付

① 小児慢性特定疾患治療研究事業

各年度末認定者数

	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		
	数	新規	数	新規	数	新規	数	新規	数	新規	
総 数	81	11	92	10	71	8	77	9	72	6	
内 訳	悪 性 新 生 物	9	1	8	2	7		9	4	9	
	慢 性 腎 疾 患	6		6	2	5		6	1	7	
	慢 性 呼 吸 器 疾 患	1		2		1		1		2	
	慢 性 心 疾 患	15	3	18	1	13	1	14	1	14	1
	内 分 泌 疾 患	30	2	31	4	27	5	28	2	28	2
	膠 原 病	2		3		2		2		1	1
	糖 尿 病	4	1	6		4	1	4		4	1
	先 天 性 代 謝 異 常	5	1	7		5	1	5		3	
	血 友 病 等 血 液 疾 患	4	1	5	1	3		3		1	
	神 経 ・ 筋 疾 患	4	1	4		3		4	1	2	
	慢 性 消 化 器 疾 患	2	1	2		1		1		1	1
	染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群										
	皮 膚 疾 患										

新規は再掲

(4) 特定不妊治療費助成事業 (件数)

	回 数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
管 内	1 回目	49	70	67	71	77
	2 回目	30	46	39	46	55
	3 回目	16	21	18	27	37
	合計	95	137	124	144	169
福 井 県	1 回目	497	572	605	669	715
	2 回目	297	350	356	407	453
	3 回目	141	166	189	217	232
	合計	935	1,088	1,150	1,293	1400

(5) 育児不安解消サポート事業 (ママ・パパぽけっと)

- ・実 施 日：原則毎月第1月曜日 (午後)
- ・ス タ ッ フ：精神科医、臨床心理士、保健師、家庭相談員

		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
保 護 者	実人数	10	14	17	9
	延人数	25	61	43	28
子 ども	実人数	12	11	14	7
	延人数	25	26	31	11

(6) 訪問指導・相談

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	
訪 問 指 導	未熟児	実人数	21	14	13	1	0
		延人数	25	17	13	1	0
	乳幼児	実人数	1	10	4	0	3
		延人数	1	19	4	0	4
	産 婦	実人数	19	19	14	1	0
		延人数	23	29	14	1	0
	その他	実人数	0	0	0	0	0
		延人数	0	0	0	0	0
電 話 相 談		98	102	61	93	214	

9. 歯科保健

(1) 未就学児フッ化物洗口事業

	実施した園	対象児・人数	
		4 歳児	5 歳児
25 年 度	松原保育園 (私)	-	26
	晴明保育園 (私)	10	3
	さみどり保育園 (私)	-	38
	新和さみどり保育園 (私)	52	-
	梅の里保育園 (私)	-	15
26 年 度	晴明保育園 (私)	10	12
	藤ヶ丘保育園 (私)	4	6
	さみどり保育園 (私)	34	37
	新和さみどり保育園 (私)	50	52

10. 市町支援

(1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修

① 専門研修

	開催日	場所・内容	参加人数
25 年 度	H25. 10. 4	場 所：若狭町三方青年の家 テーマ：「発達障害 気がかりな子への途切れない支援」 内 容：①実践報告「子育てファイルふくいっ子」を活用した途切れない支援の取り組み ②講義「気がかりな子から見た世界～感覚統合理論・対象操作モデルを介しての理解～」 報告者：小浜市社会福祉課 緩詰 真由美 氏 小浜市内外海保育園 河野 美智江 氏 講 師：姫路独協大学 教授 小西 紀一 氏	84名 県職員 21名 市町職員 55名 その他 8名
	H25. 11. 19	場 所：若狭町三方青年の家 テーマ：「家族支援」 内 容：①講義「多機関協働による家族支援を考える。」 ②事例検討 【事例A】「親子ともに病識のない精神障害者」 【事例B】「子どもの療育支援における機関連携に悩んだケース」 講 師：竹澤社会福祉士事務所 竹澤 賢樹 氏 報告者：美浜町高齢者支援センター 藤木 尚子 氏 高浜町保健課 塚本 佐紀 氏	43名 県職員 15名 市町職員 24名 その他 4名
	H25. 5 ～H26. 2	場 所：敦賀市健康管理センター テーマ：「統計データの活用」 内 容：①地区診断と評価指標について ②データの収集と分析方法について ③ わが市町のデータの加工と分析 講 師：若狭・二州健康福祉センター 医幹 四方 啓裕	50名 (8回分) 県職員 12名 市町職員 38名
26 年 度	H26. 7. 1	場 所：県立若狭図書館学習センター 講堂 テーマ：発達障害 気がかりな子への途切れない支援 内 容 ・講義①「小浜市における5歳児健康相談をとおして」 ・講義②「教育機関の立場から」 ・市町にわかれてグループワーク 講 師：①杉田玄白記念公立小浜病院 小児科医長 原慶和 氏 ②嶺南教育事務所 特別支援教育課長 松宮 弘明 氏	78名 県職員 16名 市町職員 50名 その他 12名
	H26. 7. 8	場 所：パレア若狭 研究室B テーマ：認知症ケアパス作成のポイント 内 容 ・講義「認知症ケアパス作成における先進地事例紹介」 ・グループワーク (1) 気づきシートから見えてくる課題 (2) 社会資源シートの埋め込み (3) 課題から考える必要なサービス 講 師：福井健康福祉部長寿福祉課 在宅ケア推進G 沖 智子氏	24名 県職員 7名 市町職員 19名

H26. 9. 8	場 所：若狭町上中庁舎 2F 会議室 テーマ：「災害時の備え～要配慮者対策～」 内 容 ・講義「輪島市の要配慮者対策について」 ・情報交換および意見交換 講 師：石川県輪島市健康推進課長寿支援室 次長 河崎 国幸 氏	48名 県職員 12名 市町職員 36名
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------

② 一般研修

	開催日	場所・内容	参加人数
25 年 度	H25. 5. 28	場所：若狭町三方青年の家 テーマ：大気汚染（PM2. 5等）について知る。 講義：「大気汚染（PM2. 5等）について」 講師：福井県安全環境部環境政策課 参事 田中 仁和 氏	46名 県職員 13名 市町職員 9名 その他 24名
	H25. 11. 26	場所：若狭町中央公民館 テーマ：災害時の対応 講義：「被災地から学ぶ災害医療の教訓と地方防災対策への提言」 講師：福井大学地域医療推進講座 講師 山村 修 氏 報告：「台風18号の経験とその教訓」 報告者：小浜市生活安全課 上窪 浩之 氏 小浜市社会福祉協議会 中野 正勝 氏 若狭町健康課 霜中 典子 氏	96名 県職員 18名 市町職員 24名 その他 54名
26 年 度	H26. 8. 1	場 所：二州健康福祉センター 講堂 テーマ：「災害時の対応」 内 容 ・事例報告：「敦賀市の取り組み報告」 ・「HUGを用いたシュミレーション訓練～避難所運営ゲーム」 報告者：敦賀市危機管理対策課 松田係長、角田主査、鈴木主査	24名 県職員 7名 市町職員 14名 その他 3名
	H26. 10. 6	場 所：パレア若狭 研究室AB テーマ：「人が集まるチラシの作り方を学ぶ」 Part 1 内 容 ・グループに分かれてチラシの作り方を検討	17名 県職員 8名 市町職員 9名
	H26. 10. 27	場 所：パレア若狭 研究室AB テーマ：「人が集まるチラシの作り方を学ぶ」 Part 2 内 容 ・事例報告（ひとりずつ企画の概要とPR媒体のBefore, Afterを説明） ・講師からの助言 講 師：特定非営利法人 そうほうセンターさんさん 理事 堂前 清美 氏	14名 県職員 7名 市町職員 7名

### ③企画検討委員会

二州健康福祉センター医幹を委員長とし、嶺南地区の6市町と二州・若狭健康福祉センターの代表者10名が委員を務め、事務局は二州・若狭健康福祉センター6名が担当する。

	開催日	内容	参加人数
25年度	H25.5.16	1 平成25年度事業計画について	14名
	H26.2.26	1 平成25年度事業結果と評価について	13名
2 平成26年度研修事業の実施について			
26年度	H26.4.23	1 平成26年度事業計画について	9名
	H27.2.23	1 平成26年度事業結果と評価について	5名
2 平成27年度研修事業の実施について			

### (2) 二州地域・職域連携推進協議会

	開催日	内 容
25年度	H25.8.19	場 所：二州健康福祉センター 内 容：食習慣改善の取組みについて 管内の働き盛り世代の健康実態の課題について意見交換 食習慣の改善に向けた意見交換 ふくい健康美食惣菜版について
	H25.10.30	場 所：二州健康福祉センター 内 容：食習慣改善の取組みについて 管内の働き盛り世代の健康実態の課題について意見交換 運動習慣の定着に向けた意見交換
26年度	H26.7.16	場 所：二州健康福祉センター 内 容：管内の特定健診実施状況について 各所属の健康づくりに関する事業状況について意見交換

### 11. 医師、保健師、看護師、栄養士学生等実習受入れ

年度	区分	病院・学校名区分	人数	備考
23	臨床研修医	市立敦賀病院	1人	
24		なし	0人	
25		なし	0人	
26		なし	0人	
23	医学生	福井大学 医学部 4年生	5人	テーマ：災害時の対応
24		福井大学 医学部 4年生	4人	テーマ：在宅難病患者への支援
25		福井大学 医学部 4年生	4人	テーマ：在宅難病患者への支援
26		なし	0人	
23	看護学生	敦賀市立看護専門学校 3年生	24人	公衆衛生概論（講義）
		福井医療短期大学 3年生	1人	在宅看護論実習
24		敦賀市立看護専門学校 2年生	33人	公衆衛生概論（講義）
		福井医療短期大学 3年生	3人	在宅看護論実習

25		敦賀市立看護専門学校 2年生	28人	公衆衛生概論（講義）
26		敦賀市立看護専門学校 2年生	28人	公衆衛生概論（講義）
		福井医療短期大学 3年生	5人	在宅看護論実習
23	栄養学生	福井医療短期大学 3年生	3人	在宅看護論実習
		兵庫大学 3年生	1人	
なし		0人		

## 12. 福井県保健医療計画

昭和63年に「福井県保健医療計画」を策定し、平成5年以降、5年ごとに見直し

第5次福井県保健医療計画（平成20～24年度） 第6次福井県保健医療計画（平成25～29年度）

### ① 二州地域医療連携体制協議会

	開催日	内容	委員数	出席数
23年度	H24. 3. 27	場所：二州健康福祉センター講堂 内容：第6次福井県保健医療計画について ・在宅医療に関する平成24年度事業計画について ・敦賀市医師会在宅医療について ・ふくい在宅あんしんネット構築支援事業の現状について ・二州地区の医療情報推移について	18名	16名
24年度	H24. 11. 22	場所：二州健康福祉センター講堂 内容：第6次福井県保健医療計画について (計画の骨子、二次医療券、在宅医療の推進)	22名	19名
25年度	H26. 3. 18	場所：二州健康福祉センター講堂 内容：第6次福井県保健医療計画の状況について 社会保障制度改革（医療提供体制の整備）について	22名	20名
26年度	H27. 3. 19	場所：二州健康福祉センター講堂 内容：第6次福井県保健医療計画の進捗状況について 地域医療構想について	21名	20名

※在宅ケア体制も含む

13. 衛生統計（管内データは、若狭町（旧上中地区を含む）の数値を含む）

(1) 人口動態

(1)-① - (ア) 管内データ（人口動態総覧）

		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
出生	人 数	852	803	826	801	817
	人口千人対	9.1	8.6	8.8	8.6	8.9
死亡	人 数	970	1,024	1,029	1,038	1,046
	人口千人対	10.3	11.0	11.0	11.2	11.4
自然増加	人 数	-118	-221	-203	-237	-89
	人口千人対	-1.3	-2.4	-2.2	-2.6	-2.5
低体重児 出生	人 数	87	84	68	69	58
	出生千人対	102.1	104.6	82.3	86.1	71.0
乳児死亡	人 数	2	2	0	0	1
	出生千人対	2.3	2.5	0	0	1.2
新生児死亡	人 数	1	2	0	0	1
	出生千人対	1.2	2.5	0	0	1.2
周産期死亡	人 数	5	4	8	2	3
	出生千人対	5.8	5.0	9.6	2.5	3.7
死産	人 数	19	21	20	19	19
	出産千人対	21.8	25.5	23.6	23.7	22.7
	自 然	14	9	12	9	9
	人 工	5	12	8	10	10
結婚	人 数	490	476	456	489	460
	人口千人対	5.2	5.1	4.9	5.3	5.0
離婚	人 数	194	161	142	141	141
	人口千人対	2.1	1.72	1.5	1.5	2.0

【参考】管内市町別 平成25年(10月1日現在)

		敦賀市 (66,504人)			美浜町 (10,011人)			若狭町 (15,568人)			管内 (92,083人)		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
出生	人 数	645	312	333	75	40	35	97	51	46	817	403	414
	人口千人対	9.7	4.7	5.0	7.5	4.0	3.5	6.2	3.3	3.0	8.9	4.4	4.5
死亡	人 数	685	354	331	166	94	72	195	95	100	1,046	543	503
	人口千人対	10.3	5.3	5.0	15.5	9.4	7.2	12.5	6.1	6.4	11.4	5.9	5.5
自然増加	人 数	-40	-42	2	-91	-54	-37	-98	-44	-54	-229	-140	-89
	人口千人対	-0.6	-0.6	0	-9.1	-5.4	-3.7	-6.3	-2.8	-3.5	-2.5	-1.5	-1.0
低体重 児出生	人 数	43	20	23	6	2	4	9	4	5	58	26	32
	出生千人対	66.7	31.0	35.7	80.0	26.7	53.3	92.8	41.2	51.5	71.0	31.8	39.2
乳児死亡	人 数	1	1	-	0	-	-	0	-	-	1	1	-
	出生千人対	1.6	1.6	-	0.0	-	-	0.0	-	-	1.2	1.2	-
新生児 死亡	人 数	1	1	-	0	-	-	0	-	-	1	1	-
	出生千人対	1.6	1.6	-	0.0	-	-	0.0	-	-	1.2	1.2	-

周産期 死亡	人 数	2	-	-	0	-	-	1	-	-	3	-	-
	出生千人対	3.1	-	-	0	-	-	10.2	-	-	3.7	-	-
	満 22 週以後の死産	1	-	-	0	-	-	1	-	-	2	-	-
	早期新生児死亡 (生後 1 週未満)	1	-	-	0	-	-	0	-	-	1	-	-
死産	人 数	14	-	-	0	-	-	2	-	-	19	-	-
	出産千人対	21.2	-	-	0	-	-	20.2	-	-	22.7	-	-
	自 然	9	-	-	0	-	-	1	-	-	9	-	-
	人 工	5	-	-	1	-	-	1	-	-	10	-	-
結婚	人 数	363	-	-	43	-	-	54	-	-	460	-	-
	人口千人対	5.5	-	-	4.3	-	-	3.5	-	-	5.0	-	-
離婚	人 数	150	-	-	12	-	-	20	-	-	141	-	-
	人口千人対	2.3	-	-	1.2	-	-	1.3	-	-	2.0	-	-

(1) -① - (イ) 管内データ (主要死因別死亡数・死亡率 (人口 10 万対))

	平成 21 年		平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	238	253.6	282	303.2	266	284.5	288	310.1	281	305.5
心 疾 患	155	165.2	173	186.0	165	176.5	161	173.4	177	192.2
脳血管疾患	100	106.6	89	95.7	87	93.0	89	95.8	93	101.0
肺 炎	159	169.4	153	169.9	129	138	131	144.1	134	145.5
不慮の事故	40	42.6	36	38.7	41	43.8	51	54.9	38	41.3
自 殺	20	21.3	15	16.1	19	20.3	25	26.9	26	28.2
老 衰	43	45.8	45	43.4	69	73.8	56	60.3	56	60.8
腎 不 全	23	24.5	22	23.7	15	16.0	23	24.8	22	23.9
肝 疾 患	5	5.3	11	11.8	16	17.1	10	10.8	8	8.7
糖 尿 病	9	9.6	7	7.5	17	18.1	11	11.8	8	8.7

【参考】管内市町別 平成 25 年

	敦賀市 (66,504 人)		美浜町 (10,011 人)		若狭町 (15,568 人)		管内 (92,083 人)	
	数	率	数	率	率	率	数	率
悪性新生物	201	302.2	39	389.6	41	263.4	281	305.5
心 疾 患	115	173.0	28	279.7	34	218.4	177	192.2
脳血管疾患	50	75.2	18	179.8	28	179.9	93	101.0
肺 炎	82	123.3	25	249.7	27	173.4	134	145.5
不慮の事故	24	36.1	4	40.0	10	64.2	38	41.3
自 殺	21	31.6	3	30.0	2	12.8	26	28.2
老 衰	35	52.6	10	99.9	11	70.7	56	60.8
腎 不 全	16	24.1	4	40.0	2	12.8	22	23.9
肝 疾 患	5	7.5	3	30.0	0	0	8	8.69
糖 尿 病	7	10.5	0	0	1	6.4	8	8.69

## (1) -②- (ア) 福井県 (人口動態総覧)

		平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
出生	人	7,042	6,874	6,728	6,712	6,461
	人口千人	8.8	8.6	8.5	8.5	8.2
死亡	人	8,187	8,417	8,757	8,795	8,764
	人口千人	10.3	10.6	11.0	11.1	11.2
自然増加	人	-1,145	-1,543	-2,019	-2,083	-2,303
	人口千人	-1.4	-1.9	-2.6	-2.6	-2.9
低体重児出生	人	603	583	553	592	557
	出生千人	85.6	1.55	82.2	88.2	86.2
乳児死亡	人	15	15	12	14	12
	出生千人	2.1	2.2	1.8	2.1	1.9
新生児死亡	人	4	8	3	9	6
	出生千人	0.6	1.2	0.4	1.3	0.9
周産期死亡	人	20	20	38	31	28
	出生千人	2.8	2.9	5.6	4.6	4.3
死産	人	165	159	177	169	149
	出産千人	22.9	22.6	25.6	25.2	22.5
	自	66	72	96	81	76
	人	99	10.2	81	88	11.5
結婚	人	4,017	3,705	3,727	3,634	3,744
	人口千人	5.0	4.7	4.7	4.6	4.8
離婚	人	1,327	1,233	1,171	1,240	1,181
	人口千人	1.7	1.55	1.48	1.57	1.51

## (1) -②- (イ) 福井県 (主要死因別死亡数・死亡率 (人口 10 万対))

	平成 21 年		平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	2,344	293.7	2,362	296.9	2,398	302.4	2,373	300.7	2,324	296.1
心疾患	1,392	174.4	1,430	149.8	1,492	188.1	1,416	179.4	1,433	182.6
脳血管疾患	876	109.8	841	105.7	801	101.0	866	109.7	816	104.0
肺炎	985	123.4	968	121.7	1,037	130.7	971	123.0	965	122.9
不慮の事故	322	40.4	363	45.6	365	46.0	384	48.7	391	49.8
自殺	191	23.9	160	20.1	146	18.4	159	20.1	140	17.8
老衰	251	31.5	339	42.6	359	45.2	409	51.8	449	57.2
腎不全	182	22.8	181	22.8	150	18.9	196	24.8	191	24.3
肝疾患	72	9.0	82	10.3	103	12.9	100	12.7	85	10.8
糖尿病	102	12.8	106	13.3	119	15	108	13.7	96	12.2

## (1) -③ - (ア) 全国 (人口動態総覧)

		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
出生	人	1,070,035	1,071,304	1,050,066	1,037,231	1,029,816
	人口千	8.5	8.5	8.3	8.2	8.2
死亡	人	1,141,865	1,197,012	1,253,066	1,256,359	1,268,436
	人口千	9.1	9.5	9.9	10.0	10.1
自然増加	人	-71,830	-123,708	-202,260	-219,128	-238,620
	人口千	-0.6	-1.0	-1.6	-1.7	-1.9
乳児死亡	人	2,556	2,450	2,463	2,299	2,185
	出生千	2.4	2.3	2.3	2.2	2.1
新生児死亡	人	1,254	1,167	1,147	1,065	1,026
	出生千	1.2	1.1	1.1	1.0	1.0
周産期死亡	人	4,519	4,515	4,315	4,133	3,862
	出生千	4.2	4.2	4.1	4.0	3.7
死産	人	27,005	26,560	25,751	24,800	24,102
	出産千	24.6	24.2	23.9	23.4	22.9
	自	12,214	12,245	11,940	11,448	10,938
	人	14,791	11.2	13,811	13,352	13,164
結婚	人	707,734	700,214	661,895	668,869	660,613
	人口千	5.6	5.5	5.2	5.3	5.3
離婚	人	253,353	241,378	235,719	235,406	231,383
	人口千	2.01	1.99	1.87	1.87	1.84

## (1) -③ - (イ) 全国 (主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対))

	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	344105	273.5	358,016	279.7	357,305	283.2	360,795	286.4	364,872	290.3
心疾患	180745	143.7	191,744	149.8	194,926	154.5	198,622	157.7	196,723	156.5
脳血管疾患	122350	97.2	125,056	97.7	123,867	98.2	121,505	96.5	118,347	94.1
肺炎	112004	89.0	120,448	94.1	124,749	98.9	123,818	98.3	122,969	97.8
不慮の事故	37756	30.0	41,216	32.2	59,416	47.1	40,857	32.4	39,574	31.5
自殺	30707	24.4	29,952	23.4	25,379	20.1	26,400	21.1	26,063	20.7
老衰	38670	30.7	45,952	35.9	52,242	41.4	60,669	48.2	69,720	55.5
腎不全	22743	18.1	24,064	18.8	24,526	19.4	25,061	19.9	25,101	20.0
肝疾患	15969	12.7	<b>15,932</b>	12.4	16,390	13.0	15,944	12.7	15,930	12.7
糖尿病	13987	11.1	14,592	11.4	14,664	11.6	14,452	11.5	13,812	11.0

※率算出に用いた人口：国、県「総務省統計局 各年10月1日現在推計人口（日本人人口）」

市町「県政策統計課 福井県の推計人口各年10月1日現在（日本人人口）」

出生・死亡・自然増加・結婚・離婚は人口千人に対する割合

乳児死亡・新生児死亡は出生数の人口千人に対する割合

死産死亡は出生数+死産数の人口千人に対する割合

周産期死亡率は周産期死亡（妊娠満22週以後の死産+早期新生児死亡）÷（出生+妊娠満22週以後の死産）千対

## (2) 管内年齢別人口 (管内)

(各年10月1日現在)

	平成23年			平成24年			平成25年		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0歳～4歳	4,178	2,118	2,060	4,093	2,079	2,014	4,018	2,038	1,980
5歳～9歳	4,281	2,179	2,102	4,249	2,173	2,076	4,171	2,096	2,075
10歳～14歳	4,742	2,427	2,315	4,622	2,368	2,254	4,527	2,315	2,184
15歳～19歳	4,651	2,467	2,184	4,810	2,554	2,256	4,707	2,412	2,210
20歳～24歳	3,226	1,661	1,565	3,041	1,578	1,463	3,250	1,758	1,492
25歳～29歳	4,548	2,383	2,165	4,452	2,358	2,094	4,136	2,178	1,958
30歳～34歳	5,450	2,829	2,621	5,148	2,650	2,498	4,936	2,550	2,386
35歳～39歳	6,613	3,354	3,259	6,363	3,230	3,133	6,013	3,071	2,942
40歳～44歳	6,064	3,124	2,940	6,173	3,190	2,983	6,292	3,238	3,054
45歳～49歳	5,643	2,921	2,722	5,665	2,897	2,768	5,650	2,865	2,785
50歳～54歳	6,075	3,173	2,902	6,056	3,153	2,903	4,951	3,139	2,850
55歳～59歳	6,693	3,491	3,202	6,391	3,353	3,038	6,212	3,270	2,942
60歳～64歳	8,092	4,095	3,997	7,913	3,989	3,924	7,527	3,794	3,733
65歳～69歳	5,428	2,580	2,848	5,701	2,766	2,935	6,131	2,978	3,153
70歳～74歳	4,987	2,312	2,675	5,068	2,323	2,745	5,214	2,405	2,809
75歳～79歳	4,952	2,044	2,908	4,881	2,055	2,826	4,790	2,021	2,769
80歳～84歳	4,255	1,747	2,508	4,323	1,756	2,567	4,338	1,759	2,579
85歳～89歳	2,429	743	1,686	2,603	846	1,757	2,736	910	1,826
90歳～	1,305	268	1,037	1,372	270	1,102	1,439	293	1,146
計	94,300	46,453	47,847	93,612	46,125	47,487	92,764	45,696	47,068

\*外国人登録数含む

【参考】管内市町別 平成 25 年

	敦賀市			美浜町			若狭町			管内		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0歳～4歳	3,039	1,544	1,495	361	186	175	618	308	310	4,018	2,038	1,980
5歳～9歳	3,149	1,612	1,537	364	187	177	658	297	361	4,171	2,096	2,075
10歳～14歳	3,359	1,730	1,629	392	187	177	776	398	378	4,527	2,315	2,184
15歳～19歳	3,385	1,792	1,593	477	196	196	845	424	421	4,707	2,412	2,210
20歳～24歳	2,398	1,287	1,111	379	225	154	473	246	227	3,250	1,758	1,492
25歳～29歳	3,149	1,634	1,515	437	248	189	550	296	254	4,136	2,178	1,958
30歳～34歳	3,781	1,926	1,855	468	251	217	687	373	314	4,936	2,550	2,386
35歳～39歳	4,602	2,352	2,250	558	290	268	853	429	424	6,013	3,071	2,942
40歳～44歳	4,779	2,435	2,344	577	315	262	936	488	448	6,292	3,238	3,054
45歳～49歳	4,204	2,149	2,055	539	282	257	907	434	473	5,650	2,865	2,785
50歳～54歳	4,288	2,213	2,075	662	364	298	1,039	562	477	4,951	3,139	2,850
55歳～59歳	4,442	2,313	2,129	722	410	312	1,048	547	501	6,212	3,270	2,942
60歳～64歳	5,331	2,697	2,634	933	453	480	1,263	644	619	7,527	3,794	3,733
65歳～69歳	4,282	2,063	2,219	768	378	390	1,081	537	544	6,131	2,978	3,153
70歳～74歳	3,542	1,653	1,889	695	307	388	977	445	532	5,214	2,405	2,809
75歳～79歳	3,103	1,283	1,820	647	280	367	1,040	458	582	4,790	2,021	2,769
80歳～84歳	2,861	1,162	1,699	525	216	309	952	381	571	4,338	1,759	2,579
85歳～89歳	1,741	556	1,185	379	122	257	616	232	384	2,736	910	1,826
90歳～	976	215	761	155	28	127	308	50	258	1,439	293	1,146
計	67,079	33,135	33,944	10,054	5,008	5,046	15,631	7,553	8,078	92,764	45,696	47,068

\*外国人登録数含む

(3) 年齢別構成比

(各年10月1日現在)

	平成 23 年			平成 24 年			平成 25 年		
	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国
0歳～14歳	13.9	13.9	13.0	14.0	13.8	13.0	13.7	13.7	12.9
15歳～64歳	60.5	60.9	63.6	60.3	60.3	62.6	57.9	59.4	62.1
65歳～	24.7	25.1	23.2	25.8	26.0	24.4	26.6	26.9	25.1

【参考】管内市町別 平成 25 年

	敦賀市	美浜町	若狭町
0歳～14歳	14.4	11.1	13.1
15歳～64歳	60.8	57.3	55.0
65歳～	24.9	31.6	31.8